



# 3月定例会のあらまし

3月定例会は7日から14日までの8日間を会期に開催され、専決処分1件、条例の廃止1件、条例の一部改正10件、指定管理者の指定8件の他、令和5年度一般会計及び特別会計補正予算、令和6年度一般会計及び特別会計予算など、町長より提出された議案を審議し、すべて原案通り可決しました。

## 【議決結果一覧と条例改正等の主な概要】

議案番号	議案名等	結果
1	専決処分承認を求めるについて（三島町手数料徴収条例の一部を改正する条例） ・「戸籍法」の一部改正により、3月1日から戸籍電子証明書及び除籍電子証明書の発行手数料を加える専決処分	承認
2	三島町体育施設条例を廃止する条例 ・三島町民運動場及び三島町営スキー場を令和6年3月31日をもって廃止する条例	可決
3	議会議員の議員報酬・期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 ・近隣町村との均衡を図り、議員活動の充実と人材確保に資するため議員報酬の一部改正	可決
4	三島町介護保険条例の一部を改正する条例 ・令和6～8年度の介護保険料基準額を月額8,000円（年額96,000円）から月額7,700円（年額92,400円）とする改正	可決
5	三島町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準に関する条例の一部を改正する条例 ・町内の各介護サービス事業者において、医療機関との連携、高齢者虐待防止の推進、適正な運営を促す規定の整備	可決
6	三島町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 ・町内の各介護サービス事業者において、医療機関との連携、高齢者虐待防止の推進、適正な運営を促す規定の整備	可決
7	三島町指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準に関する条例の一部を改正する条例 ・町内の各介護サービス事業者において、医療機関との連携、高齢者虐待防止の推進、適正な運営を促す規定の整備	可決

議案 番号	議 案 名 等	結果
8	三島町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 ・町内の各介護サービス事業者において、医療機関との連携、高齢者虐待防止の推進、適正な運営を促す規定の整備	可決
9	三島町給油施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 ・施設使用料を月額53,000円と定め、現給油所（三島給油所）を令和7年3月31日をもって削除する改正	可決
10	三島町食鳥処理施設設置条例の一部を改正する条例 ・新たに整備した食鳥処理施設の位置を定め、施設使用料を月額79,800円（現行に12,400円）に改正	可決
11	三島町農林産物加工品等展示販売施設設置条例の一部を改正する条例 ・三島町林産物展示館を削除し、施設使用料については地域特産品流通販売促進センターのみの金額に改正	可決
12	三島町町営住宅等条例及び三島町特定公共賃貸住宅条例の一部を改正する条例 ・町内に住所又は勤務場所を有するものとしている要件を削除	可決
13	指定管理者の指定（三島町老人休養ホーム：ふるさと荘） ・令和6年度からの指定管理者として、(有)伊勢屋を再指定	可決
14	指定管理者の指定（三島町高齢者福祉センター：福寿荘） ・令和6年度からの指定管理者として、社会福祉法人みしまを再指定	可決
15	指定管理者の指定（三島町高齢者自立支援住宅：ひまわり荘） ・令和6年度からの指定管理者として、社会福祉法人みしまを再指定	可決
16	指定管理者の指定（三島町情報物産館：尾瀬街道みしま宿） ・令和6年度からの指定管理者として、(有)マルシェみしまを再指定	可決
17	指定管理者の指定（三島町農林水産物処理加工施設：山菜加工場） ・令和6年度からの指定管理者として、JA会津よつばを再指定	可決
18	指定管理者の指定（三島町食鳥処理施設） ・令和6年度からの指定管理者として、(有)会津地鶏みしまやを再指定	可決
19	指定管理者の指定（三島町農林水産物加工品等展示販売施設） ・令和6年度からの指定管理者として、桐の里産業(株)を再指定	可決
20	指定管理者の指定（三島町木材加工施設：会津桐タンス工場） ・令和6年度からの指定管理者として、会津桐タンス(株)を再指定	可決
21	令和5年度三島町一般会計補正予算	可決
22	令和5年度三島町国民健康保険特別会計補正予算	可決

議案番号	議案名等	結果
23	令和5年度三島町簡易水道事業特別会計補正予算	可決
24	令和5年度三島町路線バス事業特別会計補正予算	可決
25	令和5年度三島町農業集落排水事業特別会計補正予算	可決
26	令和5年度三島町介護保険特別会計補正予算	可決
27	令和5年度三島町戸別合併処理浄化槽事業特別会計補正予算	可決
28	令和5年度三島町後期高齢者医療特別会計補正予算	可決
29	令和6年度三島町一般会計予算	可決
30	令和6年度三島町国民健康保険特別会計予算	可決
31	令和6年度三島町路線バス事業特別会計予算	可決
32	令和6年度三島町介護保険特別会計予算	可決
33	令和6年度三島町後期高齢者医療特別会計予算	可決
34	令和6年度三島町簡易水道事業会計予算	可決
35	令和6年度三島町下水道事業会計予算	可決
36	三島町固定資産評価審査委員会委員の選任同意を求めるについて	同意

## 【議会議員の議員報酬・期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例】

### ●議長、副議長、議員の月額報酬を令和6年5月の改選時から下記の金額に改正する

(単位：円)

	改正前	改正後
議長	225,000	251,000
副議長	184,000	205,000
議員	166,000	185,000

議会議員としての重責を鑑み、近隣町村との均衡を図り、地方議員のなり手不足の解消と議員活動の充実に資すると共に、後進の者についても積極的に議会議員として活動できるように報酬を改正しました。



## 【固定資産評価審査委員の選任について】

### ●三島町固定資産評価審査委員会委員に選任された方

氏名	地区	備考
飯塚 国英	大石田	再任

三島町の固定資産評価審査委員会の委員の定数は3名で、委員は、町の住民税の納税義務がある者又は固定資産の評価について学識経験を有する者のうちから、議会の同意を得て町長が選任します。委員会は固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服等の審査を行います。



## 【令和6年度当初予算の額】

(単位：千円)

会計区分	R6 予算額	R5 予算額	対前年比
一般会計	2,681,000	2,986,000	89.8%
国民健康保険特別会計	180,715	189,485	95.4%
路線バス事業特別会計	34,400	35,000	98.3%
介護保険特別会計	434,313	449,075	96.7%
後期高齢者医療特別会計	38,984	36,559	106.6%

令和6年度より「簡易水道事業特別会計」「農業集落排水事業特別会計」「戸別合併処理浄化槽事業特別会計」は地方公益企業法適用会計に移行されました。これに伴い、「簡易水道事業特別会計」は「簡易水道事業会計」へ「農業集落排水事業特別会計」と「戸別合併処理浄化槽事業」は統合され「下水道事業会計」と名称が変更され、また予算書の様式も変更されました。

## 【令和6年度 重点事業】

第五次三島町振興計画に沿った、今年度の重点事業は以下の通りです。

### 暮らし関係

地区支援事業や、健康促進事業、若者交流事業、教育等の暮らしに根差した事業を進めてまいります。

・世代間交流促進事業	600千円	・小学校複式補正教員配置	3,755千円
・結婚応援事業	200千円	・教育支援員配置	10,367千円
・子どもの医療費助成事業	1,704千円	・学校教育アドバイザー配置	2,483千円
・児童手当支給事業	9,925千円	・外国語指導助手単独配置	5,342千円

・児童生徒モバイルWi-Fiリース	2,619千円
・学校給食費補助	4,196千円
・給食センター運営負担金	12,321千円
・小学校校舎屋根外壁改修実施設計	3,000千円
・空き家・住宅改修費等補助金	10,650千円
・空き家・移住定住相談員配置	3,995千円
・移住支援金給付事業	3,800千円
・中平団地住環境改善事業	44,630千円
・活動量計活用事業	5,213千円
・敬老事業	1,830千円

・障がい者自立支援給付費	42,844千円
・緊急通報システム事業	1,325千円



敬老会を楽しまれる皆さん

### ●経済関係●

農林業、商工業等の町の経済活性化に向けた事業を進めてまいります。

・中山間等直接支払交付金	7,583千円	・有害鳥獣捕獲報奨金	655千円
・多目的機能支払交付金	1,170千円	・ふくしま森林再生事業	25,317千円
・中川井大谷川揚水ポンプ取水口整備	1,100千円	・森林環境交付金事業	4,000千円
・稲表ため池汚泥除去	5,170千円	・森林環境譲与税活用事業（森林整備）	4,000千円
・稲表ため池改修工事設計	6,050千円	・森林環境譲与税活用事業（搬出間伐補助）	3,000千円
・農業法人運営支援事業（桐の里産業㈱）	10,000千円	・林道舗装事業	5,000千円
・農業生産環境整備事業補助金（3件）	4,600千円	・薪生産業務	1,672千円
・農業者支援育成事業補助金（5件）	1,600千円	・桐植栽地管理業務	4,414千円
・経営所得安定対策等推進事業補助金	1,100千円	・桐製品魅力向上事業	8,000千円
・農業産学官連携地場産品販路拡大事業	1,500千円	・観光交流推進事業	18,624千円
・会津地鶏振興事業補助金	1,000千円	・台湾交流推進事業	21,767千円
・有害鳥獣防護柵等設置事業補助金	10,000千円	・美坂高原星空活用事業	7,418千円
・放任果樹伐採	3,000千円		
・緩衝帯地区整備支援事業	110千円		
・猟友会補助金	572千円		
・狩猟免許取得等補助金	640千円		



美坂高原での星空活用事業

- |                |         |                    |          |
|----------------|---------|--------------------|----------|
| ・大林ふるさとの山活用事業  | 1,800千円 | ・ふるさと運動50周年記念事業    | 5,000千円  |
| ・企業支援・雇用促進事業補助 | 3,500千円 | ・「つるの湯」給湯器灯油ボイラー更新 | 8,000千円  |
| ・桐の里商品券事業      | 8,100千円 | ・温泉熱利用整備導入計画策定     | 11,000千円 |
| ・ふるさと運動業務      | 1,993千円 |                    |          |
| ・ふるさと納税（返礼品）   | 1,500千円 |                    |          |

### ●文化関係●

地域の文化に根差した事業を進めてまいります。

- |                  |          |
|------------------|----------|
| ・町史編さん事業         | 4,539千円  |
| ・地域文化継承事業        | 400千円    |
| ・生活工芸アカデミー事業     | 10,866千円 |
| ・ふるさと会津工人まつり運営事業 | 8,195千円  |
| ・台湾工芸交流事業        | 5,830千円  |
| ・「桐の里ウォーク2024」   | 1,236千円  |
| ・町営スキー場リフト滑車解体   | 1,100千円  |
| ・生涯学習センター運営      | 3,690千円  |



たくさんの方が参加される「桐の里ウォーク」

### ●環境関係●

生活のための環境整備事業を進めてまいります。

- |                         |          |                 |          |
|-------------------------|----------|-----------------|----------|
| ・地区集会所エアコン設置（4地区）       | 3,080千円  | ・町道寺沢四ツ田線測量設計業務 | 21,000千円 |
| ・集会所屋根塗装工事（4地区）         | 19,643千円 | ・三島大橋点検業務       | 3,500千円  |
| ・地区支援事業補助金              | 5,000千円  | ・三島町道路等サポート事業   | 4,958千円  |
| ・特定地域づくり事業協同組合補助金       | 5,000千円  | ・道路維持・除雪費       | 76,163千円 |
| ・広域市町村圏整備組合衛生費負担金（ごみ処理） | 18,547千円 |                 |          |
| ・広域市町村圏整備組合消防費負担金       | 67,699千円 |                 |          |
| ・既存SS解体                 | 20,000千円 |                 |          |
| ・新設SS事業                 | 3,780千円  |                 |          |
| ・軽油配送用ローリー車             | 11,000千円 |                 |          |
| ・SS町民割引補助金              | 4,100千円  |                 |          |



今年度オープンされたサービスステーション

・上下水道事業公営企業会計移行事業費	7,965千円	・宮下ほか施設監視システム更新	37,950千円
・水道施設点検業務	7,150千円	・大登送水ポンプ場建屋改修工事	9,460千円
・水道台帳システム構築業務	5,280千円		
・松原水道管敷設工事	44,000千円		

## 【令和5年度補正予算】

(単位：千円)

会計区分	補正前予算	補正額	補正後予算
一 般 会 計	3,224,000	△172,000	3,052,000
国民健康保険特別会計	188,208	6,570	194,778
簡易水道事業特別会計	269,515	△5,962	263,553
路線バス特別会計	35,000	△1,940	33,060
農業集落排水事業特別会計	40,060	△870	39,190
介護保険特別会計	490,129	△18,546	471,583
戸別浄化槽特別会計	46,144	△10,960	35,184
後期高齢者医療特別会計	36,007	960	36,967

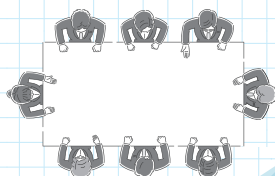
令和5年度一般会計・特別会計補正予算は、ほとんどが整理予算で減となり、新たな事業等はありません。

## 全員協議会

今議会より当初予算の内容説明は全員協議会という形式をとり、休会時（3月11日・12日）に担当課長及び係長から説明を受けました。これにより議会議員も重点事業の中身や概要を細やかに審査でき、議会運営がスムーズに進みました。

今後もより良いものを目指し改革していきます。

議会運営委員会



the most beautiful  
villages  
in japan

「日本で最も美しい村」連合

# 一般質問

## ～議員が町政をたずね～

3月定例会では3人の議員が一般質問を行い、町政全般について活発な議論を交わしました。(10頁～13頁に掲載)

一般質問議員		質問事項	頁
1	8番 大竹 克昌	①新設県立宮下病院について ②中心市街地の活性化について	10
2	1番 矢澤 昇	①大登地区中川井水田の作付けについて ②令和6年度の生活工芸アカデミー生の申し込み状況について	11
3	3番 五十嵐 健二	①令和6年度の予算について	13

※一般質問とは…議員が町の将来に対する方針や、執行機関の政治姿勢を明らかにし疑問点等を質します。また、議員自ら政策の提言を行います。三島町議会は1人60分の持ち時間の間に質問答弁を行います。



# 新設県立宮下病院について 中心市街地の活性化について



大竹 克昌 議員

## 1 新設県立宮下病院について

**問** ①令和6年度より三島町営グラウンドが使用できなくなる。今までグラウンドを使用していた団体等と代替施設について話し合いの場を設けたのか。

②病院建設予定地の近辺に消火栓、防火水槽がない。火災等が発生した場合、大登地区から水利を確保するのか。

**答** 町長 ①各団体との代替の施設等について話し合いを行い、

ゲートボール協会はこれまでと同様に柳津町の屋内施設を、老人クラブのグラウンドゴルフは中学校または生涯学習センターの校庭を、JA年金友の会のグラウンドゴルフは大登のサブグラウンド、野球は柳津グラウンドを当分の間利用いただくこととなった。

②町営グラウンド付近には自然水利や消防水利はないが、宮下病院建て替えに併せ、消防水利の確保について県と協議し、必要な施設整備を進める。

**再質問** 町営グラウンドがはつきりしているのは新しいグラウンドを建設する予定はあるのか。

**答** 生涯学習課長 新たな町民運動場の整備については、健康増進拠点施設や公園の整備を含め、利用団体へのヒアリング、町民アンケートの結果を踏まえ、検討委員会で協議する。



県立宮下病院

**問** 消防施設については100トンクラスの防火水槽を検討し、新設される病院付近を始め、大登地区、川井地区、東北電力事務所、宮下地区の火災にも対応できるようにしていただきたい。

**答** 町長 消防施設の整備及び水利の確保はしっかりと行いたい。

## 2 中心市街地の活性化について

**問** ①三島町の中心市街地と言えば宮下地区である。町では地区に点在する空き施設を活用し、地域資源を生かしたイベントの開催や町並み等、景観の整備、機能の集約などにより、町民との協議により新たな賑わいづくりに試行錯誤している。ここ数年、宮下

駅通りを活性化させようと試みているが、令和6年度以降、どのような取り組みを検討されているのか伺う。



J R 只見線

②県立宮下病院移転に伴う跡地の利用について、どのような検討をされているのか伺う。  
③JR只見線宮下駅が無人化されたが、町ではどのような活用方法を検討されているのか伺う。

**答**

町長 ①三島町観光交流館脇イベント広場における地元の方々と町内外キッチンカーによる食の提供を行うなど、民間の方々に独自で出店していただき、只見線利用者をはじめ観光客の方々へイベント、食の提供を行う。また、好評であったライトアップにつ

いては、菜の花ライトアップを町単独予算で確保、実施を予定しており、継続した駅前活性化に取り組む。

②旧病院施設が撤去

その他、テレサ・テン歌碑建立も予定しており、新たな観光スポットとして会津宮下駅前が注目されるようにする。

予定となつているため県の病院局にも確認しながら、遅れることのないように取組むと共に宮下地区活性化と併せ、有効な活用について検討する。

③具体的な利活用の検討は行っていないが、会津宮下駅は建物としては魅力ある駅舎であり、またテレサ・テン

の歌碑の建立によりさらなる展開も期待されるので今後も活用方法や運用方法について協議したい。

**再質問**

**問** 宮下地区の活性化なくして三島町は盛り上がらない。会津宮下駅前、中心市街地の活性化が大事であり、

会津宮下駅の広場、駅舎の活用を検討していただきたい。

**答**

地域政策課長 会津宮下駅前の広場、駅舎の活用、からんころんも含めて検討を行い、宮下地区に賑わいを取り戻す取り組みを行っていききたい。

**意見**

会津宮下駅前、裏通りに賑わいのあるものを集約し、住民が集まれる場所づくりを検討していただきたい。また、会津宮下駅前には桜の木がある。花植えや清掃を定期的に行い、来町者を快く受け入れる体制づくりも併せて検討していただきたい。

# 大登地区中川井水田の作付けについて 令和6年度のアカデミー生の申し込み状況について



矢澤 昇 議員

## 1 大登地区中川井水田の作付けについて

**問** 令和5年6月に大登地区中川井水利

組合の臨時総会において、電気料金の値上げ等により揚水ポンプの電気料、受託者負担の発生について協議し、「電気料を負担してまで田んぼはやらない」という意見が出され、米の作付けを今後行わないことが決定した。また、受託者は揚水ポンプの状況によっては作

付を断念すると聞いた。米の作付けができなくなった場合、米以外の作付けを検討しているのか。

**答**

町長 中川井水利組合長より、「電気代の高騰により中山間直接支払交付金だけでは賄いきれず、自己負担が発生するので、作付けは今年度で終了する」との報告を受け

た。これを受けて町では9月1日に中川井集落協定代表、中川井農地保全管理組合代表、受託者の耕作者、桐の里産業農業班、役場産業建設課が出席し、「今後の中川井農地活用に関する検討会」を開催した。その際、揚水ポンプを1/3程の稼働で大谷川からのボ



中川井地区の水田

ンプによる揚水、長坂を流れてくる水で間に合う分の作付けを行う。

しかし水の確保が困難な場合はソバ等の作付に転換するなど、今後、桐の里産業と現在の受託者の間で農地の集積等についての情報交換を行うということも含め、方向性を確認した。

その後、12月21日に第2回目の検討会を開催し、令和6年度に大谷川取水口整備の予算を計上し、整備可能な業者にあたった。受託者が耕作料（賃借料）の免除を望んだため農地中間管理事業に関する地権者に対して意向確認を行うこととした

が、受託者が上記条件等が整わず耕作できないと判断した場合、桐の里産業による「ソバ」等への転換及び、柳津町の事業者によるニンニク栽培の可能性調査

を行うことで方向性を確認した。

中川井は町内でも優良な農地で、三島町中心部への玄関口でもあり、観光客が歩くルートともなっているため、景観の面からも荒らすわけにはいかない。地権者も耕作放棄され荒れなければ水稲にこだわらないとの意向であるため、3回目の検討会を行い、直近の令和6年度の作付け及び中長期的な方向性について話し合いを行う。

**意見** 町長が話したとおりに、中川井地区は三島町中心部への玄関口である。今後、耕作放棄地にならないよう関係団体と協議を重ね、最良の方策を取ってほしい。

**問** 令和5年度の生活工芸アカデミー生3名は卒業を迎えて編み組細工に積極的に取り組んでいるが今後のことについて話し合いを行ったのか。

また、令和6年度の申し込み状況について伺う。

**答** 町長 今年度生活工芸アカデミーを卒業する3名の方々と面談、意見交換をした際、次年度についても指導や支援を行っていくことで、令和6年度は伝承生として三島町に残りものづくりの技術向上を目指す予定である。

令和6年度第7期アカデミー生募集状況は、1名の方の応募があったが本人より辞退の申し出があり、年度当初からの受講生はいない状況となった。しかし、受講者なしで終了させるのではなく、カリキ

ユラムを再構成し、令和6年7月スタートとして現在再募集をかけている。

**再質問**

**問** 今年度の3名が伝承生として残っていただけるのは良いことと思う。アカデミー

生として1年、伝承生として4年経過した後町の対応を伺う。

**答** 地域政策課長 最長5年経過した後、三島町でどのように生活したいのか、何をやりたいのか、習得した技術をどのように生かしていきたいのか、も

のづくりとどう関わっていくのかを聞き取り、検討していきたい。

**問** 現在のところ令和6年度のアカデミー生

の応募者はいないということか。  
**答** 地域政策課長 現在はいない。宣伝、PRは行ってきた。しかし、情報の発信が弱いという部分もあると思われる。再度、広報の在り方を検討したい。

**意見** 募集の方法、時期を再検討していただきたい。



生活工芸アカデミー修了式



# 令和6年度の予算について



五十嵐健二 議員

**問** 令和6年度の予算が提出された。地区の活性化や運営にとって地区要望は非常に重要である。要望に対してどれだけ予算が反映されたのか伺う。

**答** 町長 地区要望事項に対する令和6年度予算への反映は、施設整備事業、農業生産環境整備事業（原材料費、鳥獣被害等）林道舗装事業、森林整備、間伐、大林景観整備、松原水道施設、生活道

業、木の駅事業は森林を整備することにより、所有者にお金が循環することが地域循環につながる。木質バイオマス以外の再生エネルギーの取り組みも調査する。町民の皆様が日常の中でゼロカーボンに取り組んでいただけるよう広報紙等でPRする。

また町が提唱している地域循環型社会の構築やゼロカーボンの推進等、どのように予算に反映されているのか伺う。

町が提唱している地域循環型社会の構築、ゼロカーボン推進の予算反映については、木質バイオマスエネルギー設備整備による取り組みは、森林整備の難しさから断念せざるを得ず、福島森林再生事

業、木の駅事業は森林を整備することにより、所有者にお金が循環することが地域循環につながる。木質バイオマス以外の再生エネルギーの取り組みも調査する。町民の皆様が日常の中でゼロカーボンに取り組んでいただけるよう広報紙等でPRする。

## 再質問

**問** 地域座談会に出席してみると、地区の方々のいら立ちの声が多く聞こえる。町がいう優先順位、検討と



木質バイオマス小型発電設備

いう説明に納得できていない。厳しい財政の中で予算を確保して地区要望を実現することは大変ではあるが地区の方々に納得のいく説明が必要だと思うが

**答** 総務課長 今後の事業に対し基本的には、やる方向で常に考えているので、丁寧に説明させていただく。

**問** 地域循環型社会、ゼロカーボンを町民に醸成することだが、どのような方法で行うのか。

**答** 地域政策課長 様々な会議の中で、また広報紙等で事業の周知をしていく。

**問** ゼロカーボンを目指す事業で、他の課とつながるような事業はないのか。

**答** 地域政策課長 ゴミの減量や循環型農業等、協議しながら進めていく。

**問** 令和5年度に、再生エネルギー導入可能調査等地域循環共生圏推進協議会の運営・支援で150万円の予算をとっているが、令和6年度はどのようになっているのか。

**答** 地域政策課長 木質バイオマスに係る\*コージェネレーションは難しいということ、予算は上げていない。

**問** 二酸化炭素の吸収率は若い木ほど多いと言われている。そのためにも林業の計画的整備が必要であると考えられるか。

**答** 特命担当課長 令和6年度は間伐事業がメインであるから、今後林業事業体と状況をみながら検討してい

きたい。

**意見** ゼロカーボン・地域循環型社会の構築事業は、いろいろな課が関連するので、横のつながりをしっかりと持って情報の共有等、連携して行うべきである。

※コージェネレーション（熱電併給）  
天然ガス、石油、LPガス等を燃料として、エンジン、タービン、燃料電池等の方式により発電し、その際に生じる廃熱も同時に回収するシステム



# 三島町の明日を考える

今回は、三島中学校1年生（現2年生）が、昨年11月に行われた先輩の3年生の「三島町次世代の議会」を傍聴し、自分たちで思い描いた「三島町の明日」を発表します。



## 三島町の生産力を高めるには

石岡 健志郎

私は三島町の生産力を高めていきたいと思っています。それを実現するために必要だと思つことが2つあります。

1つ目は、町をより多く

の人に知ってもらうことです。より多くの人に知ってもらうためにはSNS広告を活用するのいいと思います。SNS広告は、その分野に興味のありそうな人に絞つて、三島町を知らない人に向けても発信できるので、認知度を高めるには良い手段だと思います。

2つ目は、自然や歴史な



只見線を活用した「菜の花ライトアップ事業」

どの良さを活かして商品開発、起業・事業化できる人を養成することです。そのために私が考えたのは、講師を招いて養成塾を開いたり、講演会を開いたりするということです。こうすることで三島町に商品開発、起業・事業化できる人が増えて、三島町がさらに発展すると思います。

このように三島町の長所を発信して色々な人に知ってもらい、その長所を活かしていくと三島町の生産力が上がっていくと思います。

## 活気あふれる街にするために

### 二 瓶 伸 悟

私は三島町を活気にあふれた街にしていきたいと思っています。

そのためには、観光客を増やして三島町の良いところを広めていく必要があります。三島町のアピールポ



平成20年に国の重要無形民俗文化財に指定を受けた「三島のサイノカミ」

イントとして、縄文時代から続く編み組細工や桐を加工して様々なものを作る桐製品などの伝統工芸、サイノカミや虫送りなどの伝統行事、そして自然や絶景、特に只見線が川に反射して見える写真はとても人気があります。このような三島町の良さを様々な情報通信アプリを使って世界中に発信し、多くの人に知ってもらうことで三島町を魅力的な街と認めてもらうことが大切だと思います。その人達が三島町に来てくれれば、三島町のよさをさらに拡散

してもらえると 생각합니다。

また、現在は海外の観光客も多くなっていますので、さらに来やすくするために三島町のホームページなどを何種類かの言語に翻訳し、海外向けにすれば良いのではないかと思います。

観光客が増えたら三島町の知名度も上がり、三島町を活気あふれる街にできると思います。三島町をこれからも良い街と言ってもらえるように三島町民一丸となって頑張っていきたいと思います。

## 三島町の優しさを活かして

### 布 川 芽 依

今、三島町は少子高齢化や人口減少が課題となっています。私はその解決のために、三島町民の優しさを活かしてみようかと考えました。

三島町の人々は、町で会うと挨拶をしてくれたり、話しかけたりしてくれる、とても優しくて温かい方ばかりです。

この良さをより多くの人に伝えて、三島町はとても良い町であるということを知ってもらうことが大切だと思います。

例えば、三島町に住みながら町の生活文化や行事などを、町の方から直接学ぶことができる「三島町工芸



地域の自然素材を生かした奥会津編み組細工

アカデミー」の募集人数をもっと増やしたり、「三島町の伝統的な文化や行事」をもっと広く発信して、町外からの参加者を増やしたりして、町の方と接する機会を多く作るのはいかがでしょうか。

三島町の伝統や文化、そして人の優しさや思いやりを広めていけば、三島町の良さが伝わり、観光客、そして移住者も増えるのではないかと思います。

# 議 会 の 主 な 動 き

## ▶ 2024年2月 ◀

- 6日(火) 主要地方道会津若松三島線大谷工区改良促進期成同盟会要望活動（福島市）  
国道400号杉峠改良促進期成同盟会要望活動（福島市）  
県道柳津昭和線・滝谷桧原線整備促進期成同盟会要望活動（福島市）  
一級河川只見川河川整備促進期成同盟会要望活動（福島市）
- 8日(木) 広域市町村圏整備組合議会（～19日）
- 22日(木) 議会全員協議会（令和6年度議案説明等）
- 24日(土) 若松三島会総会（会津若松市）
- 26日(月) 福島県町村議会議長会定期総会（福島市）  
両沼地方町村議会議長会臨時総会（福島市）
- 27日(火) 議会運営委員会
- 28日(水) 三島町史編さん委員会  
三島町食鳥処理施設内覧会
- 29日(木) 三島町生活工芸品展審査会

- 15日(金) 第43回三島町生活工芸品展表彰式
- 16日(土) 第23回全国編み組工芸品展表彰式
- 21日(木) 生活工芸アカデミー修了式
- 22日(金) 三島小学校卒業式
- 27日(水) 三島保育所満了式
- 28日(木) 三島町教職員離任式

## ▶ 2024年4月 ◀

- 3日(水) 三島町教職員着任式
- 4日(木) 三島保育所入所式
- 8日(月) 三島小学校入学式  
三島中学校入所式
- 11日(木) 両沼地方町村議会議長会臨時総会（会津坂下町）
- 13日(土) みやぎ会津会第17回総会（宮城県仙台市）
- 19日(金) 会津総合開発協議会会津若松地方部会総会（会津若松市）  
会津総合開発協議会総会（会津若松市）
- 22日(月) 福島県立川口高等学校桐径会役員会（金山町）

## ▶ 2024年3月 ◀

- 1日(金) 三島町サービスステーション開所式
- 7日(木) 第1回議会定例会（～15日）
- 13日(水) 三島中学校卒業式

- 23日(火) 議会広報編集委員会
- 24日(水) 三島町老人クラブ連合会総会
- 26日(金) 三島町戦没者遺族会総会
- 28日(日) 三島町消防団春季検閲式

## 議会に傍聴においでください

# 6月議会は6月中旬に開会予定です。

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、入場の際は、マスク着用、手指消毒にご協力願います。また、カゼ症状がある方は入場をご遠慮願います。

### 編集後記

本年は議会議員の改選に伴い現在の広報委員会での「議会だより」は今回で最後となりました。ありがとうございました。ありがとうございました。

2020年からの1期4年間はほとんどがコロナ禍でありました。いろいろな行動制限が科され人々の暮らしが一変させられました。昨年の5月に2類から5類に移行となり徐々に平常の生活に戻って来たように思いますが、コロナ感染が収束したわけではありませんので今まで同様感染予防をして頂きたいと思います。

今年の冬は雪が少なく生活するうえでは大変良かったと思いますが、夏に水不足の心配がないわけではありませんので一概には言えませんし、3月になると寒い日が多く春の訪れが昨年より少し遅れましたが、いよいよ春本番になり農作業も始まりました。体にご自愛されまして無理をせず生活を送って頂きたいと思います。

今年の夏が異常な夏にならないよう祈っております。(二瓶俊浩)

#### 議会広報編集委員会

- 編集委員長 二瓶 俊浩
- 編集副委員長 矢澤 昇
- 編集委員 五十嵐健二
- 菅家 三吉
- 大竹 克昌